

～下記の研究を行います～
『再発進行直腸癌に対する
根治的拡大手術についての検討』

当院では、以下の臨床研究を実施しております。

【研究課題名】再発進行直腸癌に対する根治的拡大手術についての検討

【研究責任者】加藤 健志

【研究の目的】再発進行直腸癌に対する根治的拡大手術の安全性・有効性を評価する

【研究の期間】研究許可日～2027年3月31日

【研究の方法】後向き観察研究

●対象となる患者さん

2012年7月1日～2017年3月31日までに当院で再発・進行直腸癌に対して根治的拡大手術を受けた患者さん。

●研究に用いる試料・情報の種類

①患者基本情報：年齢・性別等

②疾患情報：手術術式・手術成績・周術期成績・病理結果・予後等

【研究の資金源】中外製薬株式会社の寄附金

【利益相反】

臨床研究における利益相反とは、「主に経済的な利害関係によって公正かつ適正な判断がゆがめられてしまうこと、または、歪められているのではないかと疑われかねない事態」のことを指します。具体的には、製薬企業や医療機器メーカーから研究者へ提供される謝金や研究費、株式、サービス、知的所有権等がこれにあたります。なお、本研究の利益相反については、当院の利益相反委員会で審査され適切に管理されています。

◎本研究に関するご質問等がありましたら、下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

◎ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

◎試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には、研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも、患者さんに不利益が生じることはありません。

国立病院機構大阪医療センター 下部消化管外科
〒540-0006 大阪府大阪市中央区法円坂2丁目1-20

TEL (06) 6942-1331 (代)

研究責任者 下部消化管外科 科長 加藤 健志